

施策評価シート(令和6年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	生涯学習課
	施策№	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	施策主管 課長名	小林 隆浩
関係課	生涯学習課					

1. 施策の目的

対 象	A 地域	意 図	A 町民がスポーツに参加する機会を継続して提供している
	B 町民		B 日頃から健康維持と体力向上に励んでいる

2. 成果指標

			上段：目標値 下段：実績値					
指標名		単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①	A スポーツ施設の利用者数（増加）（現状値：H30時点）	千人	119.87	120.02	120.07	120.12	120.17	120.22
				55.86	81.36	79.4	72.71	
②	B 実際にスポーツを行っている町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	35.1	39.8	40.4	40.9	41.3	41.8
				37.3	34.5	43	36	
③								
④								

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	高田体育館の改修工事による利用制限や、台風や大雪などの天候不順による各種スポーツ大会の中止等により利用者が減少したため、目標値を下回り実績値も前年度より減少した。
②	町民を対象にした各種スポーツ教室の開催や、町民スポーツ大会、ふれあいウォークなど、町民がスポーツに親しむための機会の提供に取り組んだが、台風による町民運動会の中止や、猛暑や大雪などによりスポーツ活動が制限されたことから、目標値を下回り実績値も前年度より減少したと考えられる。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・スポーツの推進により町民の健康維持や体力増進に繋げるため、スポーツ関係団体との連携や地区合同によるスポーツ大会の開催などにより、スポーツに親しむ機会の提供に取り組んだ。 ・ふれあいの森公園の改修にあたり、陸上競技等のスポーツに見識を持つ委員により組織した、ふれあいの森公園等整備利活用基本構想検討委員会スポーツ分科会を中心に、施設の改修の方向性を定めた。 ・公共施設長寿化計画に基づき、高田体育館の耐震化と機能強化を図るための改修工事を完了した。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

生涯スポーツの振興を図るため、改修工事が終了した高田体育館をはじめとする各種体育施設を有効に活用し、運動の習慣化につながる取組を行う。また、ふれあいの森公園等整備利活用基本構想に定めた施設改修の方向性に基づき陸上競技場の改修工事を行う。
--

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和6年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4631	スポーツ活動推進事業	5,982	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
2	4637	生涯スポーツ振興事業	1,342	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	4661	体育施設管理運営事業	479,631	拡充	現状維持	②生産性改善	○